

トレーラーのタイヤ2本外れ 乗用車に衝突 ナットが緩んでいたか

運行前点検・・・タイヤ、ホイール、ナット
そして、『スペアタイヤ』の取付点検

タイヤ交換後の増し締めの実施を！

『運行前点検』を確実に行いましょう
『水』と『オイル』の点検も忘れずに・・・

走行中のトレーラーから 左前のタイヤ2本が外れ うち1本が、反対車線の乗用車に衝突 ナットが緩んでいたか

平取町 国道237号

警察は、定期的にナットの緩みがないかどうか点検し、
運転中に違和感を感じた時は運転をやめて
確認するよう呼びかけています

2024/12/17(火)

16日午後1時半ごろ、平取町の国道237号線で、富川方向に走っていたトレーラーのシャーシの左前部分からタイヤが2本外れ、1本が反対車線を走っていた乗用車に衝突しました。

トレーラーを運転していた50代の男性と、乗用車を運転していた80代の男性にけがはありませんでした。

トレーラーの運転手は、当初タイヤが外れたことに気づかず、しばらく走って駐車した際にタイヤがないことに気づき、別の車で、タイヤが脱落したとみられる現場へ戻りました。

警察によりますと、トレーラーの運転手は、10月下旬から11月上旬の間に、業者に頼んで冬タイヤに交換していたということです。

タイヤやホイールに腐食などはみられず、ナットが緩んでいたとみられます。

警察は、定期的にナットの緩みがないかどうか点検し、運転中に違和感を感じた時は運転をやめて確認するよう、呼びかけています。